・中部山岳国立公園雲ノ平地区自然体験活動促進計画（中部山岳国立公園）

［2025.03.12 認定］

計画名称	中部山岳国立公園雲ノ平地区自然体験活動促進計画
協議会名称	中部山岳国立公園雲ノ平地区自然体験活動促進協議会
公表 URL	富山市ホームページ
計画期間	令和７年３月 12 日（認定の日）から令和 11 年３月 31 日まで
計画区域	中部山岳国立公園雲ノ平地区周辺（別添）
計画概要	本計画は、中部山岳国立公園立山地域の山岳登山地区のうち、雲ノ平地区周辺が対象区域である。雲ノ平地区では、近年歩道事業として整備された木道を始め、土壌浸食の進行しており登山道の荒廃に関する対策が必要となっている。利用施設の適正な管理及び原生的な自然環境の保全を行う為に同地区では令和４年度に一般社団法人雲ノ平トレイルクラブを設立し、登山道の修繕及び植生復元等の対策を進めている。また、地域関係機関である林野庁、富山県、富山市とも課題意識を共有し、自然体験活動促進協議会の設立を令和５年度に実施した。 当該計画において景観及び生態系に調和した登山道の維持管理体制の確立を目標とし、登山道整備、植生復元活動を行い、人材の育成や基礎情報の蓄積、情報発信を行う。
基本的な方針	ア）日本の屋根と呼ばれる山岳を体感できる自然体験の提供 雲ノ平は北アルプスの中でも最奥部に近い位置であり、黒部川源流域の標高 2,600m 付近における溶岩台地であり、原生自然を体感できる環境である。高山帯の植生や火山活動の成り立ちを体感する地形や森林限界を超えた草原に点在する池塘、ハイマツ等から構成される庭園のような風景、さらに日本百名山に指定されている水晶岳、鷲羽岳、薬師岳等の北アルプスの代表的な山岳景観等を探勝する登山体験が行われることから、こうした原生自然の保全、景観の維持を主眼においたフィールド整備の取組を進めることで雲ノ平でしか得られない感動体験の創出と生物多様性保全に関する学びにより利用者、取組関係者に満足感を与える自然体験プログラムを提供する。 イ．生態系・野生生物の保護への配慮 当該計画区域内で実施する自然体験活動は、プログラム運営費用を雲ノ平周辺の登山道の維持、植生復元を対象とした取組に充てられ、高山帯における土壌侵食の防止、植生の復元により原生自然環境の保全に寄与するものである。また、本地区で行う自然体験活動を通じて、プログラム参加者に雲ノ平地区の自然環境の魅力に加えて、フィールド整備の基本的な考えである生態系保全の知見を学ぶことで環境配慮の内在化を図る。

	ウ）利用者負担の仕組み導入 雲ノ平地区の質の高い自然体験の機会を持続的に提供できるよう、地域協議会における関係機関を含めた継続的な意見交換を行い、山岳関係者も持続的に登山体験を享受できるよう植生復元や登山道修繕等の活動に協力できる仕組みづくりの構築を継続して行い、山岳地区における環境保全の重要性を理解するための機会を提供する。 エ）利用施設の適正管理及び定期モニタリング 持続的な登山道の維持を実現する為、雲ノ平トレイルクラブによる利用施設の劣化状況の把握調査を行い定期的なモニタリングを実施することで、計画的な修繕対応策の検討を行う。また、林野庁や東京農業大学とも連携し、登山道周辺の植生復元の取組状況に関するモニタリングを継続的に実施することで利用及び環境保全の情報基盤を整備する。 オ）地域コミュニティ、歴史・文化的資源の尊重と配慮 奥黒部源流域において当該地区は雲ノ平山荘を拠点としてコミュニティ形成、自然環境に関する情報の発信から芸術活動家との連携、登山道維持、植生復元の課題解決に向けた各種取組へと年々発展してきた。こうした雲ノ平地区ならではの生態系保全、景観美への配慮を前提とした地域コミュニティにおける取組への理解を地域協議会の中においても尊重する形で自然体験活動を推進する。 カ）保護と利用が両立する自然体験活動の推進 当該地区における生態系、景観に配慮した登山道の維持を実現するため、登山道の区間を明確に示すことで路線の複線化を防止し、人為的な土壌侵食による生態系への影響を低減することで適正な利用の推進を図る。また、自然体験活動の取組状況を SNS、HP 等を通じて発信することで自然保護の取組に関する関係者の理解を促進する。

自然体験活動促進事業一覧

番号	事業名	事業の概要	実施主体	実施場所	実施時期
1	登山道の整備、維持管理事業	老朽化した登山道の修繕、付替え、その他維持管理	一般社団法人雲ノ平トレイルクラブ	中部山岳国立公園立山地域雲ノ平周辺	7～10月
2	植生復元等の生物多様性保全事業	椰子ネットの設置による土砂移動軽減及び植生荒廃した箇所の復元	一般社団法人雲ノ平トレイルクラブ	中部山岳国立公園立山地域雲ノ平周辺	7～10月
3	登山道及び周辺エリアの環境調査、データベース作成事業	登山道維持管理の劣化状況の可視化。植生復元の回復状況調査	一般社団法人雲ノ平トレイルクラブ	中部山岳国立公園立山地域雲ノ平周辺	7～10月
4	登山道整備及び生物多様性保全に関わる人材の育成事業	上記事業を通じた自然環境保全、登山道整備人材の育成	一般社団法人雲ノ平トレイルクラブ	中部山岳国立公園立山地域雲ノ平周辺	7～10月
5	登山道整備、維持管理及び生物多様性保全に係る情報発信等	SNS、公式WEBサイト等を通じた取組事例の情報発信	一般社団法人雲ノ平トレイルクラブ	中部山岳国立公園立山地域雲ノ平周辺	通年

中部山岳国立公園雲ノ平地区自然体験活動促進計画　計画区域図（1:17700）